



株式会社 DUAL MOVE への出資について

株式会社みずほ銀行（頭取：加藤 勝彦、以下「みずほ銀行」）及び TPR 株式会社（代表取締役社長兼 COO：矢野 和美、以下「TPR」）は、車載用 XR（クロスリアリティ（※1））の技術開発に取り組む株式会社 DUAL MOVE（代表取締役：佐藤 壘、以下「DUAL MOVE」）との間で、両社による DUAL MOVE への出資を目的に、2023 年 2 月 28 日付で株式引受契約書を締結し、本日出資（以下「本出資」）を行いました。

DUAL MOVE は、2023 年 1 月に設立され、車載用 XR の技術開発に取り組むスタートアップ企業です。同社の名前は「車は身体だけでなく気持ちも同時に MOVE する」というコンセプトが由来となっています。今後、車内空間のインフォテインメント（※2）において、透明な車窓から見える現実の風景に 3DCG オブジェクトを高度に重ね合わせる技術を実現し、移動体験を豊かで価値あるものに変える、新しい市場を創出することを目指しています。

イメージ図



みずほ銀行は、電動化の進む自動車産業においては、走行性能での差別化が困難になりうるという仮説の下、移動体験価値を高めるインフォテインメントなどの車内空間ソリューションによる新たな価値提供が求められることを想定していることから、DUAL MOVE の成長を支援し、モビリティを巡る新たな価値を共創していくために本出資を実施しました。

TPR は、DUAL MOVE の開発する新しいプラットフォームが、今後進化が予想される車載コンテンツ市場での新たな価値を創出すると思われること、また技術開発の進展によっては、これまで強みを培ってきた部品製造分野に加えて、車載インフォテインメント分野、更には非自動車領域へも幅広い価値を提供する契機となりうるとの考えに基づき、本出資を行いました。

なお、みずほ銀行は、お客さまのトランジション領域への技術開発やビジネスモデル構築に関する取り組みとして、2022 年 4 月に設定した自己勘定による株式出資枠（※3）を活用し、本出資を実施しました。

みずほ銀行は、DUAL MOVE との価値共創を通じて日本のモビリティ社会に新たな価値提供を行うことで自動車産業のサステナビリティ向上への貢献を目指します。また、総合金融グループとしての知見を活かし、ファイナンスやコンサルティング機能を通じて、お客さまの企業価値向上や SDGs 達成に貢献していくとともに、多様なソリューションの開発・提供に積極的に取り組んでいきます。

TPR は、本技術が自動車の加減速を含む各種のデータを取り込むことで現実の風景と 3DCG を重ね合わせた映像のリアリティが増すことから、モータを用い、電子制御が中核をなす EV との親和性が非常に高く、カーボンニュートラルへの貢献にも資すると考えています。また、本出資により、TPR の基本戦略である「既存事業」と「新事業」の両輪経営のモデルケースとして成長させると共に、当社のスローガンである IEGS（Inclusive, Ecological, Game-changing & Sustainable）を加速させ、企業価値の更なる向上に取り組んでいきます。

※1 車載用 XR :

XR（クロスリアリティ）とは、VR(仮想現実)・AR(拡張現実)・MR(複合現実)・SR(代替現実)など、現実世界と仮想世界を融合して、新しい体験を作り出す技術の総称。車載用とは商用車・乗用車等を含む広義の自動車への搭載を目的とするものを指す

※2 インフォテインメント :

インフォメーションとエンターテインメントを統合した語。主に自動車（車載システム）について用いられる語で、「情報の提供」と「娯楽の提供」を実現するシステムの総称

※3 2022 年 4 月 26 日付プレスリリース「トランジション領域における出資枠の設定について」:

https://www.mizuhobank.co.jp/release/pdf/20220426release_jp.pdf

（ご参考）DUAL MOVE の概要

会社名 : 株式会社 DUAL MOVE

所在地 : 東京都千代田区東神田 3-3-8TKS 東神田ビル B1 階

代表者 : 代表取締役 佐藤 壘

設立 : 2023 年 1 月 30 日

事業 : 車載用 XR のプラットフォーム開発

URL : <https://www.dualmove.co.jp/>

以 上